

報道資料

令和3年4月14日

1 件 名 「第26回中原中也賞贈呈式・記念講演」の延期について

2 内 容

例年4月29日に開催しております「中原中也賞贈呈式・記念講演」につきましては、6都府県にまん延防止等重点措置が適用されるなど、全国的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を鑑み、「延期」することといたしました。

延期後の日程につきましては、決定次第、改めてお知らせいたします。

※例年、同日に中原中也記念館において開催されている「中原中也生誕祭 空の下の朗読会」につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を十分に講じた上で開催する予定としております。

3 問い合わせ

交流創造部 文化交流課（担当：宮口）

TEL 083-934-2717

第26回 中原中也賞 贈呈式・記念講演

2021年
4月29日 木・祝

入場
無料

6都府県のまん延防止等重点措置適用に伴い

開催延期

7:50

会場 湯田
山口県
宇賀郡
(RAC)



【受賞者】小島 日郎

【受賞詩集】『水際』

受賞者略歴

1997年、東京生まれ。福岡育ち。2019年、詩を書き始める。
2020年3月、早稲田大学文化構想学部卒業。同年7月、詩集『水
際』(七月堂)を刊行。



贈呈式・記念講演、中原中也記念館に参りられる際は、併設の施設・レストラン・手荷物検査・新型コロナウイルス
感染症対策アプリ(COCCA)のインストールなど、感染症拡大防止へのご協力をお願いします。

「中也の風、
朔太郎の白」



【講師】
萩原 朔美
(多摩美術大学名誉教授・青森文学館館長)

講師略歴

1940年東京生まれ。多摩美術大学名誉教授。前橋文学館館長。映
像作家。
母は小説家萩原雪子。祖父は詩人萩原朔太郎。1967年、香山格利
士市演劇実験室・大井義典立ち上げに参加し、俳優、演出家として
活躍。1975年、月刊『ビュラハウス』をパルコ出版から創刊し、編
集長を務める。主な著作『思い出の中の香山格利士』、『星が降った』、
『時間を生かす』、『演劇実験・大井義典の人々』、『死んだら何を
書いてもいい』、『劇の人生こそ真実』。

主催 山口市
後援 (株)青土社
(公財)角川文化振興財団
お問い合わせ
山口市交流創造部文化交流課
TEL: 083-934-2717

中原中也生誕祭 空の下の 朗読会

入場
無料

(記念館への入館も無料)
入場制限を行う
場合がございます。

2021年
4月29日 木・祝

12:30~14:30

会場 中原中也記念館 前橋 山口県山口市湯田温泉1-11-21

<第1部>

朗

<第2部>

開催予定

※今後の感染状況により、延期または中止の
場合があります。

浜田真理子ライブ support: Marino (Sax)



浜田真理子
[シンガーソングライター]

高松県高松市生まれ。松江育ち。1998年渡米し
1stアルバム『Mariko』をリリース。2004年『増城大
橋』出版。2014年初のニューエイジ『胸の心臓』を上梓
する。2015年から7年間福島と岩手県を巡る旅
『スガールMARIKO』を主として多くの経験を結
ばに綴る。時人の和音奏一氏とのユニット。2019年
11月自身のレーベルCarnelia Recordsを立ち上げ、
ライブ『Mariko Hamada Live 2017-2019 vol.1』
2020年2月にvol.2をリリース。全国の熱いファンに
支えられて数々のライブを続ける。



Marino (sax)

宮城県出身。ししき作陶大学 宮城県支部出身。
2009年より関西地方のライブハウスを中心に研鑽
を重ねる。2012年、宮城県を拠点に活動するFunk
jam band Black Wax へ加入。後、Myrsk Records
所属。大塚田麻希プロデュースで4枚のアルバムを
リリース。独特の個性がある音楽性がいとうせいに
り、ボーカルのほか、キーボード、編曲、作曲、作詞など
から総務される。後、浜田真理子 萩原朔美 等
サポートメンバーとして活動中。



【主催】
(公財)山口市文化振興財団

お問い合わせ
中原中也記念館
TEL: 083-932-6430
HP: <https://www.chuyakan.jp/>

一九〇七年山口市湯田温泉に生まれ、
三十年の短い生涯を詩にささげた中原中也。
中也が生まれた場所での詩の朗読を好んだ中也にならぬ、
一般の方々に自作や愛読の詩を朗読していただきます。
あわせて、ゲストによるミニライブもお楽しみください